



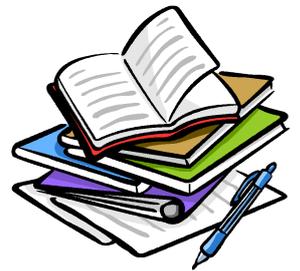
福島県立梁川高等学校
学校だより
知性 誠実 責任
第 5 号
令和3年4月23日（金）

P T A 総会紙面開催及び梁川・保原新統合校について

1. P T A 総会紙面開催について

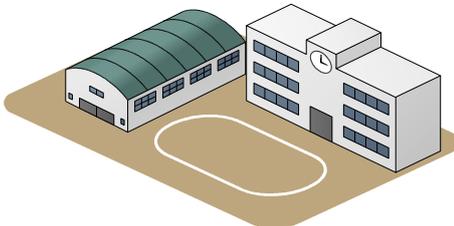
4月16日（金）に「令和3年度梁川高等学校 父母と教師の会 第1回役員会」が開催されました。その中で4月24日（土）に予定されていた「令和3年度P T A総会」については、新型コロナウイルスの感染が沈静化していないため、通常通りの実施を見送り昨年同様、総会資料を配付し、紙面により承認や意見を求める形式となりました。本来なら保護者の皆様には、来校して生徒の活動を見て頂きたいのですが、生徒の学校生活での感染リスクを極力避けるための対応となりますのでご了解下さい。

なお、資料中に令和3年度の「学校経営・運営ビジョン」が掲載されていますのでご一読頂き、本校の教育活動にご協力をお願いします。



2. 梁川・保原新統合校について

梁川高等学校と保原高等学校は、県教育委員会の策定した「県立高等学校改革前期実施計画（2019年度～2023年度）」に基づいて、令和5年4月に新たな統合校として開校する予定です。両校の伝統を引き継ぎながら、伊達地区の基幹校としての役割を担う学校を目指して、P T Aや同窓会の方々とも連携させていただき準備を進めて参ります。今後、進捗状況等についても随時お伝えしていきたいと思っております。



3. 新緑の季節

4月も中旬を過ぎ、暖かな日差しが校長室にも差し込むようになりました。校長室から見ることのできる中庭の木々も例年より早く、淡い薄緑の芽吹きから新緑の葉へと成長を見せています。

新年度が始まり2週間が過ぎました。生徒達も始業式・入学式、その後の新年度の学校行事を経験しながら、少しずつ学校生活に慣れてきた頃です。

これから日々、木々の葉は緑が深く、しっかりと成長をしていくことでしょう。これらの木々のように、生徒達が学習や部活動に取り組みながら成長していく姿を、この学び舎で見たいと感じました。



校長室から見える新緑の木々